

急報

解体業者の皆さまへ

JARP 2018.11 A-1821

エアバッグのリコール届出が行われました!! 対象エアバッグの取外回収をお願いします

平素は、エアバッグ類の適正業務の遂行にご尽力いただきありがとうございます。

さて、今般2018年11月1日付にて以下メーカーの一部車両において、リコール届出が行われました。つきましては、以下「2.確認手順」に従い、対象車台のリコール対策済みであるかご確認頂き、対策未実施の車台は取外回収をお願いいたします。

なお、本件届出の「外-2744」は届出番号「外-1918」にて、「4364」は「3140」「3369」「3483」「3590」「3591」「3651」にてリコール届出を行ったもので、改善措置に使用した部品が本届出の内容に該当する部品であるため、再度リコール届出をすることとなりました。

1.対象車両

メーカー名	対象車両	部 位	対策済ステッカー番号
トヨタ自動車株式会社	平成 14 年 6 月～平成 14 年 12 月生産の「ヴォルツ」の一部車両	助手席	外-2744
	平成 12 年 11 月～平成 18 年 6 月生産の「カローラ」「カローラランクス」「アレックス」「カローラフィールダー」「ノア」「ヴォクシー」「マークII」「ヴェロッサ」「マークIIブリット」「アルファードG」「アルファードV」「イプサム」「プロボックス」「サクシード」「プレビス」「ガイア」「WILL VS」「WILL サイファ」「ソアラ」「オーパ」「アベンシス」「アベンシス ワゴン」の一部車両		4364

リコールの詳細内容、対象車台の範囲については、以下のHPにてご確認ください。

< 国土交通省 HP > <http://www.mlit.go.jp/jidosha/recall.html> (H30/11/1)

< トヨタ HP > <https://toyota.jp/recall/> (H30/11/1)

< 自再協 HP > <http://www.jarp.org/> (H30/11/5 掲載予定)

2.確認手順

【確認①②③】

対象車両の確認

「解体工程 1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告」/「車台詳細情報」画面

オレンジ以外

オレンジ

【作動①②③】

通常通り作業
(車上作動処理可)

ステッカー

【確認④】

対策済ステッカー番号の確認

外-2744・4364
の確認

ステッカー無し

【作業①②】

《助手席》
エアバッグ
取外回収

自動車再資源化協力機構 (自再協)

TEL: 03-5405-6150 / E-mail: info@jarp.org

<確認方法・移動報告画面>

【確認①】対象車両の確認

◆1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告(解体工程)

解体工程「1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告」にて、背景色が「オレンジ」で表示されている車台が、リコール対象エアバッグ類装備車両となります。

1. 引取実施事業者(白社)情報
 事業所コード: 120456708012 事業者/事業所名: 詳細 ○○株式会社 ●●●●宮城県

2. 引取対象車台の一覧
 該当車台は以下です

引取報告日	引取元事業者/事業所名	車台番号	型式	車名	参考 加/減 装備	エアバッグ類 ※ 熱性/冷感型 自注 処理	対策済 処理	引取報告 対象車台
2019/11/25	○○○自動車株式会社	120456708012	AC007G413	通称車台	有	○	○	○
2019/11/25	○○○自動車株式会社	120456708012	AC007G413	一時停止車台	有	○	○	○
2019/11/25	○○○自動車株式会社	120456708012	AC007G413	既取車台	有	○	○	○

リコール対象車両は背景色が「オレンジ」で表示されます。

【確認②】対象部位の確認

◆車台詳細情報画面(解体工程)

オレンジ表示されている車台の「詳細」から車台詳細情報を開き、リコール対象部位・対策済ステッカー番号をご確認ください。

1) リコール対象部位は背景色が「オレンジ」で表示されます

1. 車台情報

部位名	部品番号	部品名	部品種別	部品状態	部品位置
前部エアバッグ	AC007G413	前部エアバッグ	エアバッグ	作動中	前部
後部エアバッグ	AC007G413	後部エアバッグ	エアバッグ	作動中	後部
サイドエアバッグ	AC007G413	サイドエアバッグ	エアバッグ	作動中	サイド
カーゴエアバッグ	AC007G413	カーゴエアバッグ	エアバッグ	作動中	カーゴ
フットエアバッグ	AC007G413	フットエアバッグ	エアバッグ	作動中	フット

2) リコールについての「メーカーからのお知らせ」に対策済ステッカー番号が表示されます。

【確認③】処理方法の選択の確認

◆1.10 処理方法選択画面(解体工程)

【車上作動契約がある場合】
 リコール対象部位を取外・それ以外の部位を作動している場合、「取外」「作動」の両方にチェックをして処理選択してください

3. 処理対象車台の一覧

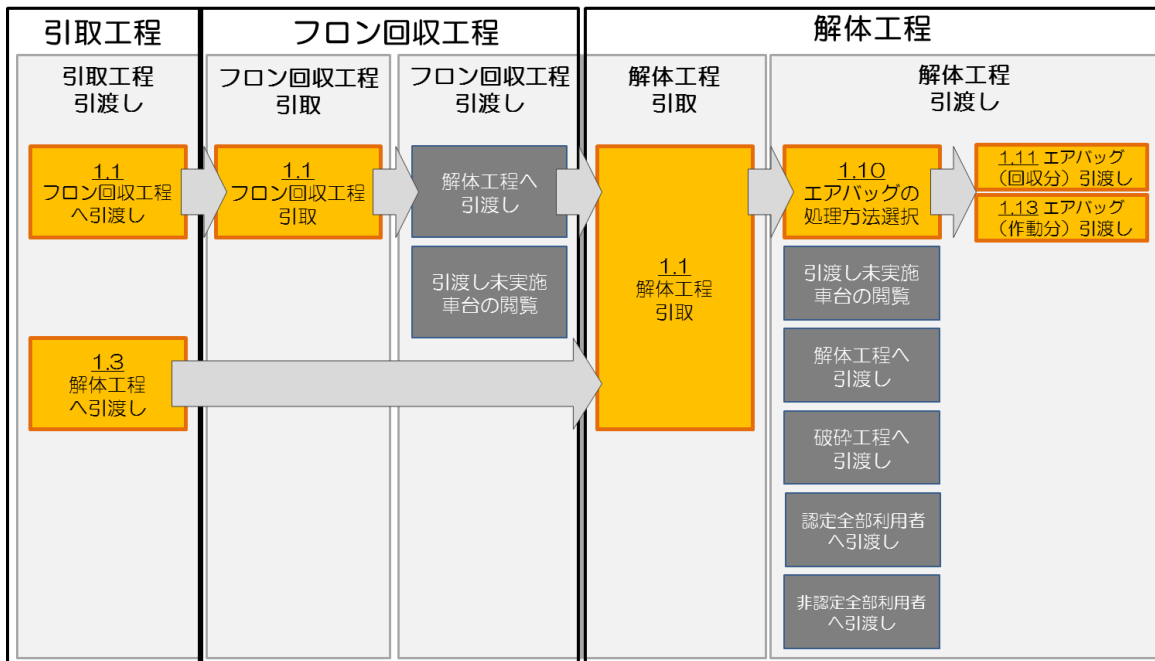
引取報告日	車台番号	型式	車名	参考 加/減 装備	エアバッグ類 ※ 熱性/冷感型 自注 処理	対策済 処理	引取報告 対象車台
2019/11/25	120456708012	AC007G413	通称車台	有	○	○	○
2019/11/25	120456708012	AC007G413	一時停止車台	有	○	○	○
2019/11/25	120456708012	AC007G413	既取車台	有	○	○	○

間違いなく処理選択されているか必ずご確認ください。

👉 なお、「1.11 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告」「1.13 エアバッグ類(車上作動処理)の引渡報告」でもオレンジ表示が確認できます。

【参考1】オレンジ表示確認画面範囲

解体業者の方で、引取業とフロン類回収業を兼任されている事業所は、引取工程の引渡報告画面、フロン類回収工程の引取報告画面においても、リコール対象車台のオレンジ表記がされるようになっていきます。

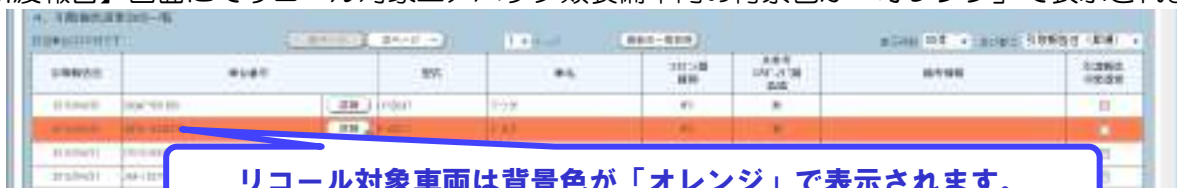


自動車メーカーが実施するリコール車両の追加及びリコール対策済み車台の削除により、背景色の「オレンジ」表示は点灯・消滅することから、必ず解体工程の引取報告画面をご確認ください。また特別費用支払対象車両は、解体工程でオレンジ表示されているリコール対象車台となります。

【参考2】引取工程・フロン類回収工程での確認

◆引取工程の使用済自動車の引渡報告画面(解体業者兼任限定)

引取工程【1.1 フロン類回収業者への使用済自動車の引渡報告】【1.3 解体業者への使用済自動車の引渡報告】画面にてリコール対象エアバッグ類装備車両の背景色が「オレンジ」で表示されます。



※自動車メーカーが実施するリコール車両の追加及びリコール対策済み車台の削除により、背景色の「オレンジ」表示は点灯・消滅することから、必ず解体工程の引取報告画面を確認ください。


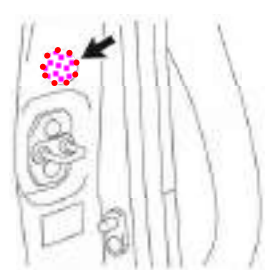
◆フロン類回収工程(解体業者兼任限定)

フロン類回収工程【1.1 使用済自動車の引取報告】画面にてリコール対象エアバッグ類装備車両の背景色が「オレンジ」で表示されます。



【確認④】対策済ステッカー有無、ステッカー番号の確認

手順①の対象車台については、以下の内容にて確認いただき、リコール未対策の場合には、必ず取外回収を行い、作業①②に従って指定引取場所に引き渡してください。

対策済ステッカー（例）	貼付場所
<p>必ずステッカー番号を確認してください。</p>  <p>ステッカー番号</p>	<p>運転席ドア開口部のドアロックストライカー付近に貼付されています。</p> 

	リコール対策済み	リコール未対策
複数枚	<p>該当する全てのステッカーを貼付</p>  <p>例① 「3456」ステッカーが貼付されている</p>	<p>該当する全てのステッカー貼付</p>  <p>例④ 「3456」ステッカーが貼付されていない</p>
1枚	<p>最新ステッカーを貼付</p>  <p>例② 「3456」ステッカーが貼付されている</p>  <p>例③ 「3456」以上(例: 3457)ステッカーが貼付されている</p>	<p>最新ステッカーを貼付</p>  <p>例⑤ 「3456」以前(例: 3455)ステッカーが貼付されている</p>
なし		 <p>例⑥ ステッカーが貼付されていない</p>

(注) 車両によってリコール対策済ステッカーの貼付方法が異なりますのでご注意ください。

【作業①】リコール対象エアバッグの取外回収、分解

リコール対象のエアバッグを車両から取り外しインフレーターの状態まで分解したら、以下の手順に従い指定引取場所に引き渡してください。

	正しい性状	誤った性状	
	<ul style="list-style-type: none"> インフレーター状態まで分解 ハーネスを5cmほど残して切断した上で、先端の被覆をむき撚り合わせてショート 	分解不十分 (付属品がついている)	短絡不良 (ハーネスを撚り合わせてショートしていない)
運転席			
助手席			

【作業②】梱包

取外し後のインフレーターは以下の要領で指定引取場所に引き渡してください。

通常通り、回収袋に収納し、「全桁の車台番号(※)」を書いた荷札を付けてください。

その際、荷札の車台番号を赤マジックで囲んでください。

(※) 指定引取場所等での車両特定の為、車台番号の全桁記入をお願いします。



万一、事故等が発生した場合は、現場を保存（写真等による保存でも可能）の上速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

補 足

-- 車上作動処理委託契約事業者の皆さまは、以下の作業もお願いいたします --

作動 1. リコール対象外のエアバッグ類を車上作動処理し、実績を記録してください。

- ☞ リコール対象のエアバッグを取外した後も一括作動処理が可能です。
- ☞ 車上作動処理を行う際は、「ガラス等の飛散防止」「通電時の距離確保と遮蔽物の設置」「周囲の安全確保」等、安全対策を確実に実施した上で通電してください。

《安全作業の一例》

① ドアを開け、全体カバーをかけてガラス等の飛散防止

② 通電時の距離(5m以上)を確保するとともに遮蔽物を設置。作業者は遮蔽物に確実に隠れる位置で通電してください。

③ 通電時のヘルメット着用

④ 通電時の周囲への声かけ。車台の周囲に人がいないことを確認してください。



※車上作動処理実施後、出火、異常な煙・臭いがないことをご確認ください

- ☞ また、車上作動処理実施の際、インフレーター等が破断し部品が車外に飛散する事象が稀に発生している為、従来の安全作業に加え、以下の対策実施を推奨します。

Ⓐ ハンドル位置を下げ、運転席のヘッドレストを最下部まで下げ、シートを前方に引き出すとともに前に倒す。

ハンドルの向きを下げ、シートを前に倒す事で、運転席側のインフレーター等の車外への飛散を抑えることを期待。



Ⓑ フロントガラスに毛布を置き、その上にカバーをかける

毛布をかけた上に更にカバーをかける事で、飛散防止効果を期待。



Ⓒ ボンネットを開ける

ボンネットを開けた状態で通電することで、インフレーター等の車外前方への飛散を防ぐことを期待。(ポップアップボンネット付車台を除く)



- ☞ 車上作動処理実施後、速やかに処理結果を管理台帳に記入してください。
(備考欄に「リコール対象部位(例：助手席)は取外回収」と記入)

① 事務所管理欄(1)			② 作業場管理欄			③ 事務所管理欄(2)			備考
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	エアバッグ類 移動報告引渡日	解体自動車引渡先	解体自動車 引渡日	
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3				助手席(リコール)は取外回収
2									
3									
4									

作動処理した個数を記入

例：助手席を取外回収した旨を記入

作動 2. 自動車リサイクルシステムへの入力

- ☞ 「一部取外回収・一部車上作動処理」で引渡報告します。

- ① 「解体工程 1.10 エアバッグ類処理方法の選択」
- ② 「解体工程 1.11 および 1.12 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告」
回収ケースを引渡した後、『取外回収』で引渡報告します。

1.8	手渡報告	※認定全部利用者への解体自動車引渡報告
1.9	引渡先確定済車台の一覧	※非認定全部利用者：メーカー
1.10	エアバッグ類処理方法の選択	エアバッグ類処理方法の選択
1.11	手渡報告	
1.12	引渡先確定済車台の一覧	エアバッグ類(取外回収)の引渡報告
1.13	手渡報告	エアバッグ類(車上作動処理)の引渡報告

「回収」と「作動」
の両方にチェック
します。

回収	作動
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「処理方法の選択」画面で、『回収』と『作動』の両方にチェックをした場合、「車上作動処理」での引渡報告は必要ありません。

作動 3. 管理台帳のエアバッグ類引渡報告日を記入

- ☞ 引渡報告が完了したら、管理台帳の「エアバッグ類引渡報告日」欄にその日付を記入し保管します。

① 事務所管理欄(1)			② 作業場管理欄			③ 事務所管理欄(2)			備考
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	エアバッグ類 移動報告引渡日	解体自動車 引渡日	
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3	環境太郎	11/1	10/3	助手席(リコール)は取外回収
2			/					/	
3			/					/	
4			/					/	

取外回収で引渡報告した日を記入

参考

トヨタ自動車株式会社 助手席エアバッグ リコール対象車両一覧 (1/3)

カローラ



カローラランクス/アレックス



カローラフィールダー



ノア/ヴォクシー



マークII



ヴェロツサ



マークIIブリット



アルファードG/V



イプサム



プロボックス/サクシード



ブレビス



ガイア



トヨタ自動車株式会社 助手席エアバッグ リコール対象車両一覧 (2/3)

WILL VS



WILL サイファ



ソアラ



オーパ



アベンシス



アベンシスワゴン



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー：4364」の有無をご確認ください。

助手席

※国土交通省HPリコール届出より引用

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
トヨタ	KE-CE121	「コーナ」	CE121-0001796～CE121-0004129 平成13年 5月15日～平成14年12月25日	58	
			CE121-3000621～CE121-3003082 平成12年12月 7日～平成14年12月17日	124	
	TA-NZE120 UA-NZE120		NZE120-0015882～NZE120-0054401 平成13年 5月16日～平成14年12月23日	568	
			NZE120-3001910～NZE120-3018847 平成12年11月27日～平成14年12月26日	937	
TA-NZE121 UA-NZE121	「コーナ」 「コーランクス」 「フレックス」	NZE121-0015658～NZE121-0196941 平成12年12月 1日～平成14年12月26日	15,463		
		NZE121-3015693～NZE121-3172005 平成12年11月22日～平成14年12月26日	14,560		

表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー：4364」の有無をご確認ください。

助手席

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考	
トヨタ	TA-NZE121	「知-5」	NZE121-5000015～NZE121-5049042	9,881		
	UA-NZE121		平成13年 7月 3日～平成14年12月26日			
	TA-NZE124	「フレックス」	NZE124-0003638～NZE124-0029002	2,848		
	UA-NZE124		平成13年 1月12日～平成14年12月26日			
			NZE124-3001771～NZE124-3012052			1,962
			平成12年11月22日～平成14年12月26日			
		NZE124-5000007～NZE124-5007324	1,977			
		平成13年 7月 6日～平成14年12月26日				
	TA-ZZE122	「知-5」	ZZE122-0012870～ZZE122-0111536	962		
	UA-ZZE122		平成12年12月 8日～平成14年12月26日			
			ZZE122-2006444～ZZE122-2011243			242
		ZZE122-3003532～ZZE122-3061065	2,396			
		平成12年11月23日～平成14年12月26日				
	TA-ZZE124	「知-5」	ZZE124-0007142～ZZE124-0012490	184		
	UA-ZZE124		平成13年 8月 2日～平成14年12月24日			
			ZZE124-3000506～ZZE124-3010095			475
	ZZE124-5000009～ZZE124-5000167	46				
	平成14年 9月25日～平成14年12月26日					
TA-ZZE123	「知-5」	ZZE123-0003345～ZZE123-0015020	1,289			
		平成13年 1月19日～平成14年12月25日				
	ZZE123-5000004～ZZE123-5001852	319				
	平成13年 7月 6日～平成14年12月25日					
KE-CE121G	「知-5」	CE121-0001369～CE121-0004117	115			
		平成12年11月27日～平成14年12月20日				
TA-NZE121G		NZE121-0014309～NZE121-0196953		13,994		
UA-NZE121G		平成12年11月22日～平成14年12月26日				
TA-NZE124G		NZE124-0002820～NZE124-0029025		2,662		
UA-NZE124G		平成12年11月27日～平成14年12月26日				
TA-ZZE122G		ZZE122-0010569～ZZE122-0111539		6,448		
UA-ZZE122G		平成12年11月22日～平成14年12月26日				
TA-ZZE123G		ZZE123-0002472～ZZE123-0015021		1,027		
		平成12年11月22日～平成14年12月25日				
TA-ZZE124G	ZZE124-0002709～ZZE124-0012515	1,903				
UA-ZZE124G	平成12年11月25日～平成14年12月26日					
TA-AZR60G	「知-5」	AZR60-0001048～AZR60-0157698	60,285			
		平成13年11月 7日～平成14年12月26日				
TA-AZR65G	「知-5」	AZR65-0001020～AZR65-0049252	19,864			
	平成13年11月 7日～平成14年12月26日					
TA-GX110	「知-5」	GX110-0001898～GX110-0017597	2,965			
	「知-5」	平成12年11月23日～平成14年 3月29日				

表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー：4364」の有無をご確認ください。

助手席

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
トヨタ	TA-GX110	「マフII」 「ゲェマツキ」	GX110-6004343～GX110-6069321 平成12年11月24日～平成14年12月26日	16,465	
	TA-GX115		GX115-0001142～GX115-0002812 平成12年11月29日～平成14年 1月22日	473	
	GH-JZX110 TA-JZX110		GX115-6000667～GX115-6010176 平成12年11月24日～平成14年12月26日	2,980	
			JZX110-0002439～JZX110-0011382 平成12年11月23日～平成14年 2月28日	1,554	
			JZX110-6005575～JZX110-6044402 平成12年11月23日～平成14年12月26日	10,282	
	TA-JZX115	「マフII」	JZX115-0001110～JZX115-0001715 平成12年11月23日～平成14年 1月14日	169	
			JZX115-6000413～JZX115-6002596 平成12年11月28日～平成14年12月26日	633	
	TA-GX110W	「マフIIプロット」	GX110-0014527～GX110-0023355 平成14年 1月17日～平成14年12月26日	2,714	
	TA-GX115W		GX115-0002417～GX115-0004770 平成13年12月24日～平成14年12月25日	705	
	GH-JZX110W TA-JZX110W		JZX110-0009774～JZX110-0016951 平成14年 1月17日～平成14年12月26日	2,320	
	TA-JZX115W		JZX115-0001718～JZX115-0003304 平成14年 1月17日～平成14年12月26日	505	
	UA-ANH10W	「マフアート G」 「マフアート V」	ANH10-0001021～ANH10-0020941 平成14年 5月10日～平成14年12月26日	9,405	
	UA-ANH15W		ANH15-0001009～ANH15-0006991 平成14年 5月10日～平成14年12月26日	3,376	
	TA-MNH10W		MNH10-0001029～MNH10-0020639 平成14年 5月10日～平成14年12月26日	8,334	
	TA-MNH15W		MNH15-0001016～MNH15-0011616 平成14年 5月10日～平成14年12月26日	5,898	
	TA-ACM21W	「イグネ」	ACM21-0001034～ACM21-0033879 平成13年 5月 8日～平成13年11月 8日	5,191	
			ACM21-5000025～ACM21-5057251 平成13年 4月26日～平成14年12月26日	11,057	
	TA-ACM26W		ACM26-0001013～ACM26-0008624 平成13年 5月 8日～平成13年11月 7日	1,574	
			ACM26-5000009～ACM26-5013078 平成13年 4月26日～平成14年12月26日	3,051	
	UB-NCP50V	「プロボックス」	NCP50-0001010～NCP50-0008598 平成14年 6月20日～平成14年12月26日	888	
	UB-NCP51V	「プロボックス」 「サード」	NCP51-0001023～NCP51-0019750 平成14年 6月20日～平成14年12月26日	2,550	

表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー：4364」の有無をご確認ください。

助手席

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
トヨタ	UB-NCP55V	「アポロ」 「ファスト」	NCP55-0001008～NCP55-0006232 平成14年 6月21日～平成14年12月26日	839	
	UA-NCP58G		NCP58-0001013～NCP58-0013200 平成14年 6月20日～平成14年12月26日	3,072	
	UA-NCP59G		NCP59-0001008～NCP59-0004208 平成14年 6月20日～平成14年12月26日	980	
	KP-NLP51V		NLP51-0001017～NLP51-0002666 平成14年 6月20日～平成14年12月26日	265	
TA-JCG10	「アビス」	JCG10-0036690～JCG10-0057814 平成13年 5月22日～平成14年12月26日	4,948		
TA-JCG11		JCG11-0017894～JCG11-0026445 平成13年 5月22日～平成14年12月26日	2,390		
TA-JCG15		JCG15-0003046～JCG15-0005280 平成13年10月 1日～平成14年12月26日	699		
TA-ACM10G	「アイ」	ACM10-0001017～ACM10-0030999 平成13年 4月11日～平成14年12月26日	5,586		
TA-ACM15G		ACM15-0001005～ACM15-0002249 平成14年 8月 1日～平成14年12月26日	345		
KH-CXM10G		CXM10-7016994～CXM10-7017261 平成13年 4月11日～平成14年11月28日	39		
GF-SXM15G		SXM15-7021452～SXM15-7026807 平成13年 4月11日～平成14年 7月31日	1,175		
TA-NZE127	「WILL VS」	NZE127-0001043～NZE127-0004703 平成14年 1月 7日～平成14年12月24日	757		
TA-ZZE127		ZZE127-0001023～ZZE127-0007237 平成13年 4月16日～平成14年12月20日	1,150		
TA-ZZE128		ZZE128-0001014～ZZE128-0003307 平成13年 4月16日～平成14年12月13日	586		
TA-ZZE129		ZZE129-0001010～ZZE129-0002040 平成13年 4月16日～平成14年12月23日	219		
UA-NCP70	「WILL ファイア」	NCP70-0001026～NCP70-0009274 平成14年 9月 2日～平成14年12月26日	2,191		
UA-NCP75		NCP75-0001012～NCP75-0002220 平成14年 9月 3日～平成14年12月26日	410		
UA-UZZ40	「アツ」	UZZ40-0001092～UZZ40-0041647 平成13年 4月 2日～平成14年12月26日	3,403		
TA-ACT10	「オネ」	ACT10-0016757～ACT10-0017345 平成14年 5月27日～平成14年12月23日	131		
UA-ZCT10		ZCT10-0036171～ZCT10-0043763 平成14年 5月20日～平成14年12月26日	1,540		
UA-ZCT15		ZCT15-0007636～ZCT15-0008594 平成14年 5月27日～平成14年12月25日	263		

表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー：4364」の有無をご確認ください。

助手席

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
TMUK	UA-AZT250	「アベックス」	AZT250-0001004～AZT250-0036218	6,397	
	CBA-AZT250		平成15年 9月 5日～平成18年 6月23日	806	
	CBA-AZT251		AZT251-0001016～AZT251-0004907		
	UA-AZT255	「アベックス」	AZT255-0001007～AZT255-0006045	1,107	
	CBA-AZT255		平成15年11月10日～平成18年 6月15日		
	UA-AZT250W	「アベックス ワゴン」	AZT250-0001001～AZT250-0035939	3,893	
CBA-AZT250W	平成15年 9月12日～平成18年 6月15日		665		
CBA-AZT251W	AZT251-0001015～AZT251-0004811				
UA-AZT255W	AZT255-0001006～AZT255-0006068		911		
			平成15年11月11日～平成18年 6月23日		
	(計73型式)	(計22車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成12年11月22日～平成18年6月23日	(計298,445台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

トヨタ自動車株式会社 助手席エアバッグ リコール対象車両一覧 (3/3)

ヴォルツ



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー：外-2744」の有無をご確認ください。

助手席

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
NUMMI	UA-ZZE136	「ヴォルツ」	ZZE136-0002264～ZZE136-0006489	73	
	TA-ZZE137		平成14年 6月15日～平成14年12月20日	43	
			ZZE137-0002077～ZZE137-0003418		
	UA-ZZE138		ZZE138-0002050～ZZE138-0004073	37	
			平成14年 6月 5日～平成14年11月 8日		
	(計3型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成14年 6月 5日～平成14年12月20日	(計153台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。